

江南 広報

発行所 大里郡江南村役場 電話(熊谷)2302

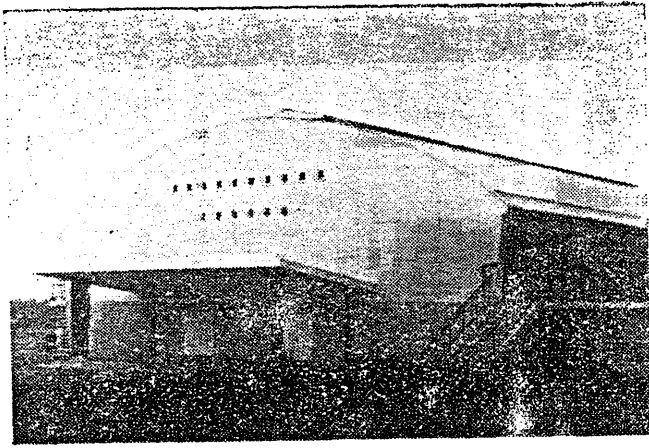
納 税 8月村民税第2期 9月固定資産税第3期

江南中体育館完成

過去数年本村の建設的発展的歩みの中より

(写真は去る七月十五日落成した体育館)

中学統合の建設事業完成へ



続いて給食設備へ

九月中に建築完成の予定

中学校教育は国民最後の義務教育であり、栄養と体育は特に重視されなければならぬ。現在各地の学校でも希望している状況である。健康で立派に役立つ青少年を育て上げるのに、協議会、役場、教委共研究協賛の上着、建築が進められている。

経緯 去る六月末南地区並に成沢及び御正新田坂上地区の一部に対し、毎戸宛簡易水道加入申込書を配布いたしました。事業の概要を御説明申し上げ、事業実施地区の皆様の大なる御支援と御協力をお願い申し上げ、併せて、未実施地区の皆様への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

可欠の浄水を、特に飲用水として無菌的かつ適量の水を充分に供給することが望ましいとの結論に達した。本年の異常洪水に遭遇し、特に南地区及び、地区台地の茶碗一杯の水に事欠く甚しい事態に對処して、第一年度事業として簡易水道で法律により認められる五千人以下の給水人口を基礎として南地区外前述の地区を本年度事業とし、実施することの議決を、十一月末より事業の実施の可否について先進地の視察を行う等、議決に特別委員会を設け調査研究を重ねて参りましたが、村民の福祉増進と健康の保持増進のため生活に不

簡易水道事業の実施について

御 挨拶



挙村完壁の態勢のもとに統合中学校、としての本校校舎が村の中央高燥台地上に完成いたしましたことは江南村教育史上特筆すべき村の事績であり、御同慶に堪えません。特に体育館はその規模構造におきまして村内第一の大建築であり、これによって受ける学校教育の恩恵はまさに計り知れないものがあります。村長、建築委員長を中心としてそれぞれのお立場からこの体育館実現のために寄せられたたたくさんのかたがたのお力に対し深甚の謝意を捧げますと共に、今後の利用効果実績を教育面により高く実現すべく努力を傾注いたしましてこれにお答え申し上げたいと思っております。

昭和37.7.7 江南中学校PTA会長 松本芳治
教育後援会長 小沢八郎
江南中学校 校長

御存じの通りであります。申すまでもなく簡易水道は村が事業体となる公営事業でありますので、採算を度外視して計画することとはできません。収入のバランスがとれぬような支出で収入が過少の場合、特に将来の見通しが明らかである場合は実施することもできません。後述に申上げる地位等についても許可になりません。あくまでも給水開始前及び将来に對して充分な収支の確保ができて始めて実施に決定できるものであります。

幸にいたしまして南地区におきましては各部落共自家水道を保有されておる家庭が率先加入申込をなされ、お蔭様をもちまして赤字経営の心配もなく事業の推進に努力できますことを心から感謝いたしております。工事は八月中に井戸掘りから九月より工事着工の予定であります。現在未加入の実施地区御家庭も是非早急加入申込をいたされまして全戸加入を目標として給水工事が同時に出来まますよう格段の御理解をお願申し上げます。

予算 総額三千五百九十七万円
収入 療養所分担金四百三十万
小原療養所で大量に使用するため大口経のパイプを布設し井戸、ポンプ、配水池等すべて大きくするので全額の負担について原当局と交渉中であります。

これは配水管分の負担金であり、毎戸の蛇口の設計が終了いたしました。給水管分として工事費に於いて六千円乃至七千円のブル計算による負担金を敷くことになり、加入者は合計で一万二千元乃至一万三千円の負担金で水道が入ることになります。

配水管 配水管総延長は三万一千八百五十米で各部落内に布設する配水管は部落人口及び、将来の増加を予定される給水人口により十糎より二・五糎までの各種パイプを使用し、今後の人口増加に對しても給水可能な計画により地下五十糎乃至一米の深さに埋設いたします。

